



くらしによりそい、
願い実現で
しっかりがんばる

県議2期8年 **佐藤まさゆき**

私のお約束

くらし応援、安心の子育て

- 学校給食費無料に、給付制奨学金創設
- 国保料引き下げ、子どもの均等割ゼロ
- 小中学校全学年で、少人数学級
- 介護保険料・利用料の引き下げ
- 県水単価の引き下げで水道料引き下げ
- 住宅リフォーム助成制度の実現

いのちと安全を守る

- 志賀原発廃炉、自然エネルギーの普及
- 地震・水害への総合防災対策の推進

- 1967年12月新潟県生まれ。金沢市額新保在住、金沢大学理学部物理学科卒 ● 2011年県議当選（2期）、党県副委員長、県憲法会議代表委員、県原水協代表理事
- 趣味／音楽（ZARD）、映画・落語（柳家小三治）鑑賞
- 民主主義文学会準会員

佐藤まさゆきサポーター 私たちも応援します！



立石 雅昭
新潟大学名誉教授

志賀原発はひとたび事故を起こせば、石川県全体に取り返しのつかない被害をもたらします。志賀原発の再稼働を止め、県民の命と暮らしを守るために、佐藤まさゆきさんを心から推薦します。



原 和人
城北病院医師

最近の研究で経済的格差が病気をより深刻にすることがわかってきました。安倍政権の下では格差が広がるばかりです。政治をなんとかしないと「いのち」も守れません。佐藤さんの活躍に期待します。



中内 晃子
新婦人金沢支部長

学校は、何かとお金がかかります。義務教育は無償、というのに。みんなで食べる給食も、大切な教育。子どもたちの学ぶ権利や育ちを、社会が支えるために、学校給食費の無料化を求めます。

いのち・くらし **日本共産党**
守ります

—市民のくらしに寄り添う市政へ—



私は4年前、皆さんの温かいご支援で議会に送っていただきました。私の亡き夫大桑進は、「国民の苦難あるところ共産党あり」を市会議員として実践してきた人でした。その姿が、今も変わらず私の原点になっています。

国民年金だけでは、生活ができないと働き続けている高齢の方や、ダブルワークで働いて子育てしている方の「この暮らし何とかしてほしい」との切実な声。その願いに応え、市民一人ひとりが大切にされる金沢市政の実現めざし力を尽くしていきます。

- 県立富来高校、駒沢女子短期大学卒 ● 藤蔭幼稚園に37年間勤務 ● 民生委員を2008年まで2期務める ● 現在、金沢市議会議員（1期） ● 金沢市福増町北在住 ● 家族は長男夫婦、孫一人と猫5匹 ● 趣味は料理と旅

金沢市議会議員

おおくわ初枝

主な活動地域
(小学校区)

緑、安原、大野、金石、大徳、木曳野、長田町、戸板、三和、西南部、押野、米泉、米丸、新神田、三馬、中村町

ストップ

消費税10%
憲法9条改悪

- 子育て応援に全力 (子ども医療費18歳まで無料、保育料引き下げ・第2子無料、学校給食費無料)
- 国民健康保険料の引き下げを
- コミュニティバスを走らせよう

金沢民報

2019年1月号外 発行：日本共産党金沢地区委員会
〒921-8022 金沢市中村町9-10 TEL/076-243-3400 FAX/243-3527
日本共産党金沢地区委員会の政策と見解を紹介します。

日本共産党